TOKYO JOHO UNIVERSITY

音響（西村）ゼミ

2019年11月20日
社会情報学系研究室説明会

東京情報大学

1

1

TOKYO JOHO UNIVERSITY

卒業研究I
（3年生、プロジェクト研究）

- 2~4名で1グループ、2～3グループ（プロジェクト）を組織
  - グループ討議によるテーマ決定
  - 教員がアドバイス
- 月の最初の授業：その月にやることをグループで確認
- 授業時間の最初
  - 前回までの進捗状況を短く教員に報告
  - その週にやることをグループで確認・実施
- 月の最後の授業の終わり
  - 各自がその月に行ったことをレポートとして提出
- 学年末（1月）：成果報告発表会

東京情報大学

2

2

TOKYO JOHO UNIVERSITY

プロジェクト研究　その１
音楽のチカラ!!　プロジェクト

- さまざまな場面・状況での音楽の効果（チカラ）を、科学的に調査・実験・分析する
  - スポーツ
  - ゲーム
  - 学習
  - 癒し
  - その他いろいろ

東京情報大学

3

3

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音楽のチカラ！！プロジェクト

- H27年度
  - サボテンは音楽で成長しやすくなるのか！？
  - SUBWAYには，どんな音楽が合うの！？
  - 集中力・学習への音楽の効果
- H28年度
  - 食堂で音楽を流す効果(株式会社USENとの共同研究）
  - 記憶力への音楽の効果
  - PC再生動画の画質と音質が、動画作品の印象に及ぼす影響
- H29年度
  - ランニング時の音楽の効果
- H30年度
  - 音楽と合う天気は？

東京情報大学

4

4

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音楽のチカラ!! プロジェクト進め方

- 4～5月：グループ討議により、取り組む具体的課題を絞る
  - 個人ごとに情報収集、文献調査
  - 持ち寄ってグループで検討
- 6月：実験・アンケート調査などの計画と試行
  - グループで計画、メンバー全員で試行
- 7月～9月： 実験・調査遂行
  - 役割分担して遂行
- 10、11月： データ分析
  - グループで分析方法の検討、分担して遂行
- 12、1月： まとめ，発表

東京情報大学

5

5

TOKYO JOHO UNIVERSITY

プロジェクトその2 千葉の残したい音記録

- 千葉を代表する様々な音環境を録音・録画
  - サラウンド録音
  - ハイレゾ録音
  - ダミーヘッド録音
  - 360度視野カメラ

- 録音された音を再生して評価
  - 環境のどのような印象が記録・保存・伝達できるのか？
  - 2チャンネルステレオと6チャンネルサラウンドの違い

東京情報大学

6

6

TOKYO JOHO UNIVERSITY

千葉の残したい音記録プロジェクト： 前半進め方

- 4月： グループ分け
  - 1地点1グループ（2～4名）
  - 録音地点を候補から選び、情報収集
- 5月： 音響機器の確認・録音の試行
  - 学内で試し撮り・役割分担
- 6～9月： 現地取材・録音
  - 取材許可をとる
  - 土日のいずれか1日、平日の半日を使って録音・環境調査
  - H27年度： 幕張エアレース，成田空港を録音済み
  - H29年度： 四街道夏祭り花火，動物公園
  - H31年度： 千葉都市モノレール

東京情報大学

7

7

TOKYO JOHO UNIVERSITY

千葉の残したい音記録プロジェクト： 後半進め方

- 10月： 再生実験と評価
  - 音環境の印象を評価
  - 全員で実施、他グループも実験に協力
- 11月： データ分析＆録音コンテンツのまとめ
  - 分析方法の検討
  - 分担して実施
- 12、1月： まとめ，発表

東京情報大学

8

8

TOKYO JOHO UNIVERSITY

音響ゼミの目指すもの

- 社会に出るための訓練
  - 自ら考え（自主性）
  - 自ら行動 （積極性）
  - 知識の吸収・習得 （専門性）
  - コミュニケーションとプレゼンテーション（協調性・外向性）
  - 問題点を発見 → 改善（柔軟性）
  - 論理的、科学的思考と表現力を培う（論理性）
- その過程での題材として音・音楽を扱うゼミ

東京情報大学

9

9

TOKYO JOHO UNIVERSITY

過去の卒業研究テーマ（一部）

感性

- 音楽による感情変化
- 感情と音楽聴取行動との関係
- 風景に合う音楽の印象とその特徴
- 音楽の癒しの要因を探る研究

認知

- 楽器音の音色に関する研究
- サウンドロゴの印象と企業の印象との関係
- 音伝送・圧縮における音質評価および比較

知覚

- 3次元音響空間知覚に関する研究
- マルチチャンネルオーディオの収録と再生
- 聴覚訓練ゲームとその効果
- ハイレゾオーディオに関する研究

東京情報大学

10

10

TOKYO JOHO UNIVERSITY

2年間のスケジュール

- 3年生
  - 週1コマ:プロジェクト研究
  - 週1コマ:4年ゼミと合同・実験手伝い
- 夏休み
  - 夏合宿(3, 4年合同)
- 12月以降
  - プロジェクト研究まとめ
  - 4年次テーマ相談＆決定
  - 文献調査とプレゼン準備
- 4年生
  - 卒業研究計画プレゼン
  - 3年生との協調
    - プロジェクト研究指導
    - 自分の卒業研究の補助
- 夏休み
  - 卒業研究中間発表
  - 夏合宿
- 後期
  - データ分析とまとめ
  - 論文執筆

東京情報大学

11

11

TOKYO JOHO UNIVERSITY

よく尋ねられる質問と答え

- ゼミで音楽を創りたいんスけど…
  - 趣味で創ってください、卒業研究としては創りません
  - 音楽を創ることで、何か新しい科学的発見が得られたり、科学的に何かを検証することができるのであれば、OK
- プログラミングやりますか？
  - 基本的にやりません（やらせたくない）
  - それでも、どーしてもやりたい人には、テーマ用意します

東京情報大学

12

12

TOKYO JOHO UNIVERSITY

資格と就職

- 資格・検定試験？
  - 映像音響技術者試験，音響技術者能力検定，サウンドレコーディング技術認定試験．．．
  - 業界への就職にはほぼ関係なし
    - 既に業界に居る人，専門学校生のための試験
    - コミュニケーション能力のほうが重要
- 実績のある就職先の例
  - 情報処理（システムエンジニア） 半分弱
  - 営業・販売（情報システム、電器店、飲食店，その他） 半分弱
  - ホテル音響管理，ラジオ番組制作，音響機器代理店 1割弱
  - 映像編集・制作 1~2割

東京情報大学

13

13

TOKYO JOHO UNIVERSITY

ゼミ面談（11月27日）について

- Webで過去の卒業論文を調べて、**自分がやりたい卒業研究のおおまかなテーマを考えてくる**こと
  - 情報文化学科卒業研究のホームページ(下記QRコード)で、「西村 ゼミ」と入力して検索
  - http://adlib.rsch.tuis.ac.jp/~akira/bunka/
- プロジェクト研究、ゼミ全般、卒業研究などに関する**質問を考えてくること**
- 上記2項目を、学生に尋ねるグループ面談
- 今日と同じ説明は、基本的に行いません

東京情報大学

14

14

TOKYO JOHO UNIVERSITY

ゼミ面談日以外の西村の面談可能日程

- akira@rsch.tuis.ac.jpに事前に連絡して面談に来ること
- 下記はあくまで現時点の予定なので、面談予定が無い場合は、部屋（4号館1F5121映像音響研究室）に居ない可能性があります。
- 11月27日に面談完了した人は、来る必要はありません
  - もっと詳しく説明を聞きたい、相談したい場合はOK
- ゼミ公開時間帯は、出入り自由・予約不要
  面談可能日程は http://adlib.rsch.tuis.ac.jp/~akira/zemi/ で公開
  - 11/20, 27（水） 3, 4限、5限（3年ゼミ公開4号館1F5121 ）
  - 11/22, 29（金） 5限
  - 11/25, 12/2（月） 2, 3限、4,5限（4年ゼミ公開4号館1F5121 ）
  - 12/3（火） 3, 4限

東京情報大学

15

15